

山岸主計 木版 28.5 × 36cm



345 カリフォルニアにて
※ゴルフの図
昭和2年(1927) 45,000円



346 サクラメント州庁所見
昭和2年(1927) 15,000円



347 サンフランシスコにて
昭和2年(1927) 10,000円



348 雨のノートルダム寺院
昭和3年(1928) 25,000円



349 セーヌ河畔にて
昭和3年(1928) 15,000円



350 加奈太インディアンの
トウテムポール
昭和3年(1928) 10,000円



351 セーヌの船生活
昭和3年(1928) 15,000円



352 セーヌ河の釣人
昭和3年(1928) 15,000円



353 アメリカインディアンの小供
昭和3年(1928) 10,000円



354 日本領事館屋上にて
シカゴ市街
昭和3年(1928) 15,000円



355 インデヤンダンス
グランドキャニオンにて
昭和3年(1928) 10,000円



356 ジュネーヴ湖畔
昭和4年(1929) 15,000円



357 ヴェニスにて
昭和4年(1929) 15,000円



358 イルバルグ(リオン)
マージン薄いシミ 昭和4(1929)
15,000円



359 独乙、ミュンヘンにて
マージンシミ 昭和4年(1929)
10,000円



360 山本鼎 自筆画 風景
板 油彩 サイン 額装 15.5 × 22.2cm 大正2年(1913) 350,000 円



361 山本鼎 自筆画 風景
板 油彩 サイン 額装 15.5 × 22.2cm 大正3年(1914) 380,000 円



362 山本鼎 自筆画 風景
板 油彩 サイン 額装 15.5 × 22.2cm 大正 6 年 (1917) 280,000 円

脇田和 リトグラフ 限 50 サイン 昭和 49 年 (1974)



363 輪花
35.5 × 26cm
25,000 円



364 水中の鳥
30.5 × 30cm
25,000 円



365 鳥と花器
42 × 29cm
25,000 円



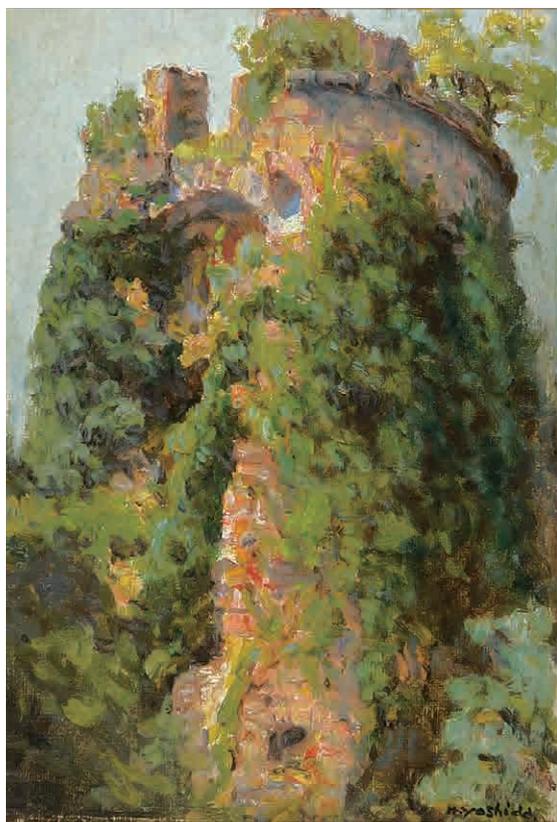
367 古代の鳥
30.5 × 30cm
25,000 円



366 鳥と彼岸花
31.5 × 30.5cm
25,000 円



368 吉田博 カンチエンジャンガ 朝
木版 自摺 サイン 右端部 1 ヲ所アタリ マージン
2 ヲ所ピンホール 24.7 × 37.5cm 昭和 6 年 (1931)
200,000 円



ライン河畔の古城跡 (ドイツ) 24 × 16.5cm



西班牙 (スペイン) マジックゲート グラナダ
24.5 × 17.5cm



3369 吉田博 自筆画 キャンバス (木枠無) 油彩4枚 各サイン 明治・大正期

1,500,000 円



帰船所見（日本郵船河内丸甲板上）16.5 × 24.5cm



伊太利（イタリヤ）ルガノ町とルガノ湖 16.5 × 24cm

吉田博 Yoshida Hiroshi

明治9年<1876>—昭和25年<1950> 福岡県出身

新版画を代表する版画家、洋画家。明治23年（1899）の初渡米から、欧米諸国を巡り、浮世絵をはじめとする日本の伝統木版画に対する芸術的評価の高さを実感した吉田は、洋画の技法を取り入れた新しい木版画制作の意欲に溢れていました。そして、伝統木版画の復興と近代化を目指していた渡邊庄三郎と出会い、大正10年（1921）、渡邊のもとで最初の本格的木版画「牧場の午後」をはじめとする8点の作品を発表し、版画家の道を歩み始めます。大正12年（1923）からの3度目となる米欧歴訪より帰国した大正14年（1925）、欧米旅行で描いた油彩画をもとに、自身の工房で独自の木版画制作を開始。その工房から、グランドキャニオンやマッターホルン、ヴェネチア、エジプトなどに取材した傑作が生み出され、以降日本各地の風景画や東南アジアを描いた作品が次々に制作されました。

【展覧会のご案内】

H

HEROINES KAKAZAWA

N

中澤弘光

明治末～大正〈出版の美術〉とスケッチ

開館時間
10:00
19:30

2018.1.13 SAT - 2.25 SUN

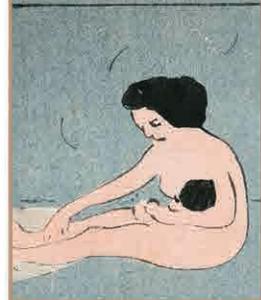
休館日
1月31日(水)
2月21日(水)



み
だ
れ
髪
か
ら
温
泉
周
遊
ま
で



NAKAZAWA



主催
武蔵野市立吉祥寺美術館

Kichijoji
Art Museum

入場料
一般 300円 中高生 100円
小学生以下・65歳以上・障がい者の方は無料

左: 絵巻書『美人と感覚』より『唯一女学生』寸表会 明治38(1905)年 右上: 与謝野晶子編『黒髪』扉絵 金尾文酒堂 明治40(1907)年 右下: 田山花袋・中澤弘光『温泉房』裏の巻扉絵 金星堂 大正11(1922)年